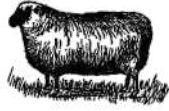


SPECIALTY CARPET



COURT

WOOLEN PRODUCTS

Finest  *Made*

MAINTENANCE

CASE 1：ブラッシング掃除機によるメンテナンス

ウールカーペットにとってもっとも重要なメンテナンスは、こまめなバキューミングです。カーペットを良いコンディションで長くお使い頂くには、週に1~2度ブラシのついた掃除機によるお手入れが必要です。特に新しいカーペットは使用後3ヶ月程度毎日のお手入れをお奨めします。(新しいカーペットほど遊び毛がよく出ます。)

POINT：ウールカーペットは人の髪の毛と同じです。メンテナンスは髪の毛をとくように表面のゴミ・遊び毛を吸引してください。遊び毛がからみつく前にこまめにバキューミングする事で毛玉を防ぐ効果もあります。

CASE 2：スチームによるメンテナンス

ウールの復元・ベタツキを取る為にスチームクリーナーにタオルを巻いて掃除をすると効果が上がります。

POINT：ウールカーペットは蒸気との相性がよく、スチームクリーニングを1年に1回程度行くと、表面パイルもある程度復元します。スチームを同じ場所で長くかけると黄色く変色する可能性があるため、ご注意ください。

CASE 3：部分汚れのメンテナンス

部分汚れは手早い処置が大切です。洗剤は中性洗剤をご使用ください。

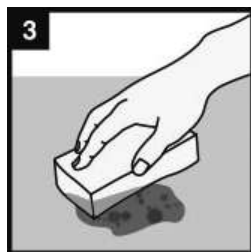
POINT：頑固な汚れも完全に除去するのではなく80%くらい落とした状態で止めてください。そのあとは、日常の掃除機によるブラッシングで次第に目立たなくなります。これはウールの遊び毛効果です。



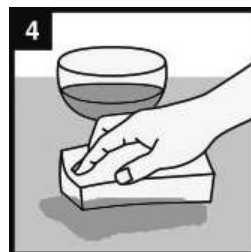
1 洗剤を使う前に、こそぎ落とせる汚れは取り除きましょう。



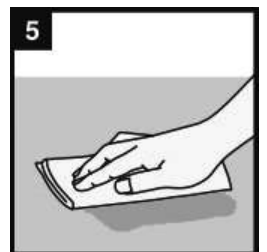
2 汚れにぬるま湯をかけ、きれいなタオルやスポンジで軽く叩き汚れに水分を移します。



3 ②で落ちない頑固な汚れは、洗剤をタオルやスポンジに染込ませて、汚れをつまむように移し取ります。



4 ぬるま湯を含ませた布で、洗剤を取り除きます。



5 タオルなど吸水性の良い布で水分を拭き取ります。最後に乾燥させます。